

## 随意契約理由書

神戸市

件 名	西部処理場 中央監視設備他改修
契 約 業 者 名	日新電機株式会社 関西支社
随意契約の理由	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める 政令第 11 条第 1 項第 2 号に該当
<p><b>随意契約の相手方を選定した理由</b></p> <p>今回改修対象となる西部処理場中央監視設備、および1系汚水ポンプ・送風機総括盤は、2003年度（平成15年度）に設置され、21年が経過している。また、調整ポンプ棟高圧盤は、1988年度（昭和63年度）に設置され、36年が経過している。これらの中央監視設備、1系汚水ポンプ・送風機総括盤、および調整ポンプ棟高圧盤は、それぞれ標準耐用年数である10年、15年、20年を超えており、信頼性が低下している。もし機能不全が発生した場合、西部処理場全体の監視制御が停止し、また1系水処理設備や調整ポンプ設備全体が停止するなど、市民生活に重大な影響を及ぼすことになる。</p> <p>本改修で、長期間の使用によって劣化した主要部品を交換することで、信頼性の向上を図り、今後の安定的な運転を維持することができる。</p> <p>また、改修対象となる中央監視設備他は、日新電機株式会社によって製造および設置され、独自の技術で設計および製作しているため、他社が内部構造を理解して本改修作業を行うことは不可能である。さらに、改修後の技術的責任を明確にするためには、製造会社に依頼する必要がある。</p> <p>したがって、本改修は製造会社である日新電機株式会社にしか実施できないことから、随意契約を行うものとする。</p>	
担当部署  (問合せ先)	建設局中央水環境センター施設課 (電話番号：078-641-2400)